

人流データ活用の最前線

I. 開催日程等

【日 時】2024年12月4日（水曜日）18:30～20:00

【場 所】名古屋都市センター14 階第3 会議室

【テーマ】人流データ活用の最前線

【講 師】株式会社 GEOTRA 小島拓也氏、樋田英能様氏

【参加者】11名

II. 活動概要

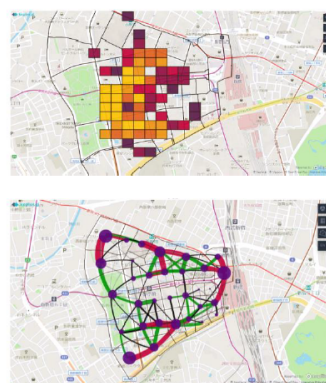
近年はスマートフォン等の普及により、人がいつどこに何人いるのかを把握できる“人流データ”が様々な分野で活用されています。人流データはまちづくりの分野においても有用なデータと考えられますが、未だ実務において十分に活用されているとは言い難い状況です。

12月交流会では、スマートフォンの位置情報とAIを使って、人の移動や目的を解析・予測するGEOTRAの最新情報や、都市計画やまちづくり分野における人流データの分析事例や、人流データ活用の将来動向等についてお話いただきました。

また、講演後の質疑ではGEOTRAと参加者で、まちづくりにおける人流データの活用可能性について、活発な意見交換を行いました。



人流データを活用し、社会実験の効果を検証



東京都と共同で、歩行者空間創出に関する社会実験の効果検証を実施。
また、実証実験時の人流データを用いて、将来開催されるイベントの効果や、まちづくりの影響を予測するためのシミュレーションモデルを構築。

開発シミュレーション

特定エリア（125mメッシュ群や街区）における再開発の計画をインプットし、来街者数の変化や、OD（どこから人が来るか）を予測

